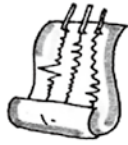


震度階級

震度 0

人体には無感。地震計にし
か感じない。



震度 5 (弱)

食器類や書籍が落ち、家具が移動し、窓
ガラスが割れることがある。



震度 1

敏感な人や静止している人
が感じる。



震度 5 (強)

テレビが台から落ち、重い家具や自動販
売機が倒れることがある。



震度 2

障子や戸がわずかに揺れる。



震度 6 (弱)

かなりの建物で壁のタイルや窓ガラスが
破損、落下する。



震度 3

家屋や木々が揺れる。



震度 6 (強)

立っていることができず、はわないと動
くことができない。



震度 4

花瓶などが倒れる。



震度 7

耐震性の高い建物でも、傾いたり、大き
く破損するものがある。



◆「地震の揺れと被害」
◆マグニチュードと震度の違い
マグニチュードと震度は意味が異なります。マグニ
チュードは震源で発生した地震そのものの大きさを表し、
震度は各地の揺れの大きさを(階級で)表します。マグニ
チュードは一つの地震に対して一つの数値しかありません
が、震度はそれぞれの場所ですれぐらいの大きさの揺れが
届いたかを示し、場所によって変わります。マグニチャー
ドが大きいことイコール震度が大きいこととは限りませ
ん。マグニチャードが大きな地震でも、震源から遠いと一
般的に揺れは弱くなり、逆にマグニチャードが小さくても
震源が近かったり、浅ければ揺れは大きくなります。

◆活断層による地震

活断層とは、過去にも繰り返され、将来的にも活動する
と予想される断層のことです。プレート上には「地殻(地
球の外側にある岩石の層)」と呼ばれる部分があります。地
殻には強度の弱いところがあるため「プレート境界型地震」
と同じように蓄積されてきたひずみに、地殻の弱い部分
が耐えられなくなり「縦ずれ断層」や「横ずれ断層」を起こ
し、地震が発生します。

の速さで陸側に移動しています。その際「海側のプレート」
が「陸側のプレート」の先端を徐々に引きずり込んでいき、
ひずみを生じさせます。長い間蓄積されてきたひずみが
限界に達した時、耐えられなくなった陸側のプレートがは
ね上がった、地震が発生します。